THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻　第十五號

大正七年四月十二日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□櫻咲く……小橋三四子
□遊廓營業者の家庭を如何…同
□造化の妙……[illegible]杉博士
□藝術味の勝つた露國の家庭……片上天弦
□[illegible]から……[illegible]良子
□新女子大學に入學の盲婦人……つたの子
□變つた旅……[illegible]
□[illegible]……
□東京見物―其の四日……記者
□溝鼠がうつすワイルス氏病……稻田博士
□贅物の料理……[illegible]
□婦人の身裝問題……[illegible]田[illegible]
△子供の智慧……
□オハナシ「鳥物語」……[illegible]子
□小説「手紙」……[illegible]たみ子
□時事……編輯室より

定價一部五錢　郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

櫻咲く

□不用意に花に訪はる

萬都の花は一夜の暖かさに、夢から抜け出てたやうに、うら〱と咲き匂つて參りました。あはたゞしい花の散らぬ間に、のどかな花見心になりたいと思ひながらも、今年も私共の用意を待たずに、刻々に開いて明日にも風が吹けば、散つて終ひはせぬかと案じられます。年々に咲く花を、來年こそは心ゆく迄賞でたいと希ひつゝ、いつも不用意に訪はるゝ花に、貧しい心で向はなければならないと思へば、美しかるべき花をながめつゝ淡い悲しみを覺えずには居られません。

□このわれ等が悔い

花が咲いて、人の不用意といふ事を、痛切に覺えさせられます。まだ遠い先きのやうに覺えた春着の用意は出來たでせうか田舍の客を迎へる金の餘裕はありませうか。冬籠りから醒めて一時に延びた庭の植木の手入れに、怠りはないでせうか。家事萬端に一つの壓迫を感ずる主婦は、また他方にわが子の入學や卒業を見て、今更らにわが子の成長に伴ふ責任の重きを感ぜずには居られますまい。そしてあれにもこれにも不用意の悔いを感ずる時、誰れかこの悔いを終生繰り返へす事を喜ぶ者がありませうか。

□心の訓練

やう〱齡が傾いて、身體が心に伴はぬ時、なほ人生に多くの爲殘した仕事を思ひつゝ、苦しい神經衰弱に陷らぬやう、私共は早く不用意の狀態から逃れたいと思ひます。人の世の夜が來て、安らかな休みを與へられた時、其の光榮の眠りを味ふ特權を殺がぬやう、日々じつかりと踏み締めながら生活して行きたいものであります。更らに私共は不用意に來る人世の眞相の前に立つて、諦めや、誤魔化しの周章て方をしないやうに、この心の訓練を積んで居りたいものであります。

□愛嬢の一本の指

或る一人の婦人が、幸福な家庭の主婦として、何不足なく暮して居られました。然るに近年なほ若きに病弱に陷られたと聞いて、或は多數のお子樣の賢い母としての心づかひが多かつた爲めであらうかとも案じて居りました。病ひ勝ちの婦人は遇ふ毎に眞摯の度を增して、頻りに精神的の糧を心から求めて居られるのを見て、肉體に失つて精神に富むことは、強ち損失ではないと、祝して居りました。或る日この婦人とのふとの話に二年前にいたいけの愛嬢が、椽側から滑る拍子に、手洗鉢を指に落して、人差指に怪我をされた、百方手を盡して大事に至らなかつた迄も、若芽のやうなみづ〱しい愛嬢の指は、半ば切り落とすの止むを得ざるやうになつたと伺つて、私の心には母人の病弱になられた事も、精神的に求めて行かれる事も、此處に原因があつたのだとはたと悟られました。そしてこの愛嬢の失はれた半分の人差指は、母人を初め、この一家をいかなる榮華の前にも眠らず、いかなる

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

打撃の下にも萎まぬ精神的の用意を促して居るもので、愛嬢は無心ながら大きな使命を果しつゝあるのであると感ぜずには居られませんでした。

□大正の成金氣質

私共は昨今所謂成金といふ戰時の事業家等が、其の金を續々投じて、國防費に献じ、教育費に投じ、或は社會教化に喜んで金を拋ちつゝあるを見て、昔の大名や金持ちが、骨董を蓄へ或は美田を買ひ、或は一身の放縱を敢へてする爲、妾を畜ふるなどを誇りとせる時代より、遥かに進歩した世の風潮を喜ばずには居られません。これ等の人々は明治の教育といふ五十年の用意が作つた賜物であつて、一朝花咲く幸運に遇ひ「備へはなれり」と叫びをあげ得た眞に幸福な人々であつたと思ふのでございます。

□眞の幸福な者

花は不用意に訪ふ如くあって實は散る際から、眞夏を越し、秋を經、冬に蓄へて、一年の用意の下に開いたのであります。

私共がこの花を咲かせる木と共に絶えず歩んだならば、また美しい花と共にのどかな春を樂しむことが出來たでありませうに、また枯木のやうな櫻が、花を咲く迄には、久しい事のやうに思つた怠りがあつたのです。絶えず心に準備ある者には、人世の不慮の出來事に遇つても、餘裕ある心を以てこれを凝視つゝ、皮相の殼を破つて、世の眞相の滋味を味ふ事が出來ませうこの意味で大きな幸福にも大きな不幸にも共に大きな惠みがあります。常に用意を怠らぬ者は其の恩惠を受くるに堪ゆる眞に幸福なものと申すことが出來ませう。(三四子)

* * *

遊廓營業者の家庭を如何

二

大正十年度を期して婦人矯風會は公娼全廢運動を初めましたが、なほ道義の念薄きわが社會は、その撤廢の日の遠きを思はしむる者があります。殊に戰時と共に事業勃興したる關西に在つては、大阪の飛田遊廓を始め四國、九州等に續々新設さるゝものさへあるを見れば、假りに今年全廢の法令が出たとしても、向ふ六ケ年は廢止または轉業に餘裕を與へるのが法律の規定であると聞きます。全廢迄の最短年限六ケ年は實に初生兒が六歲に育ち、學齡兒童は義務教育を終ゆる年限であります。白紙のやうな兒童は、親の撰んだ職業故に、どれ程害はれて參りませう。更らにその兒童が學校に出でゝ、無垢な良家庭の兒童の間に、黴菌にも等しい惡風を運ばぬとも限りませぬ。苟も教育に多大の力を注ぐ政府は、これをしも見逃がしは致しますまい。更らに社會救濟事業に携はる心ある人々は、無辜の兒童の爲めに、一臂の力を惜しむ筈のものではありますまい。

本社は遊廓に於ける營業と家庭とを、斷然隔離する建議を全國等しく行はれんことを希つて、本年度大阪に行ける婦人矯風會大會に、この問題を提出しました。幸に滿場一致を以て、この提議は認められたと聞きますから、程なく全國にその運動は開始せらるゝ事でありませう。公娼全廢尚早論者もこの明らかな問題には、一言の反對を挾む餘地はありますまい。この義の戰ひを通して、因果の職業に苦しめらるゝ罪なき兒童等の上に幸ひ一日も早かれ。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

造化の妙

人は不老不死のもの

醫學博士　金杉英五郎

□不可思議の天地

吾々の住む天地は、日常餘り見馴れ過ぎて、何の感じをも持たぬが、一と度胸に手を當て、これを觀ずれば、造化の妙擧げて數ふべからざるものがある。火水木金土を以て凝結するこの地球は、蹴毬、彈丸の如く、時々刻々、日々月々年々、少しの小止みもなく、太陽を巡つて居る。此處に晝夜あり、春夏秋冬あり、森羅萬象一として其の所を保たぬはない。更らに星なる別世界もあつて、互にその運行を誤りもせず、幾萬年も秩序整然と、其の分を盡して居る。過々狂氣染みた天文學者があつてこの世界は何年に轉覆するとか何年には此の地球の一角が缺けるとか云ふ事を、今年五十三歳の私は、既に十七八回聞くが一度も未だ事實となつて現はれた事はない。或はどこかでさうなつて居るのかも知れぬが我々の住む所には何の感じをも與へぬ

□自然の周到な用意

試みに水に住む魚介を探ねれば、數万種の多きに上つて居る。しかも各其の形を守つて、子々孫々に及んで居る。沙漠に住む駝鳥の如きは、熱沙を踏むに堪へるやうに足に骨髓が多い。卵を孵へす場合にも沙漠の中に在つては暢氣に幾日も抱いて居る事は出來ないので、熱沙の温か味で自然に孵化するやうに、母の駝鳥は卵を生んでこれを沙の中に埋めて置く。同じく熱帶の駱駝には、數日の沙漠の旅行に堪へる水嚢がある。海の勢力者鯨の如きは敵の襲來の恐れがないので、子供を乳で育て從つて子供に強い愛着心を持つて居る。さびうをは泳ぐことが出來ないと見れば、十間も二十間も飛ぶ業を心得て居る。その他數へ來れば、一つとして奇ならざるなき有樣である

□人體の妙

廣く天地を見渡さぬ迄も、各々が有するこの人體を見れば、誰れか造化の妙に驚かぬ者があらう、實に其の構造作用は巧妙不可思議のものがある。先づ顏の構造を見よ、目は眼瞼あり、その上に眉毛がある。いかなる建築師と雖、この設計に勝る立派なるものを造る事は出來ないもし眼瞼なく、眉毛がなければ眼球はめちや／＼に傷くであらう、更らに其の眼球が腦に連る邊りの巧妙さは、到底人力の及ぶ處ではない。もし眼の機關一つでも、仔細に語れば、實に一朝一夕に語り盡せない。

□鼻や耳

次に鼻はどうであらうか。元來鼻は香ひを嗅ぐ事と外敵を防ぐことゝの二作用をするが、外敵を防ぐにはいつそ塞いてしまつたら、よささうなものであるが、それでは呼吸がつまるので二つの穴を下向きにつけてある更らに其の穴には黴毛を一杯に生やして、空氣中の黴菌がどう／＼巡りをして居る間に、死ぬやうに出來て居る。また此處には腦から出る水や、涙線から出て眼を濕した水が回つて絶えず乾かぬ程に潤ほして居り、一方にはその水の排泄をして居る。

耳の穴が曲つて付いて居るのも、鼓膜を保護する爲めである即ち一旦音響が壁に當つて、幾分音を和げて鼓膜に達するやうに出來て居る。內耳は、綠音と樂音とを聞く役割をして居る。耳朶は何故に屈曲して居るか、これ眠はつたふりをして、いつも眠ずの番をするやう、音響をよく聞きとりうるやうに出來て居る。

□齒と菜食

口には齒があつて、嚙むことゝ、石臼で磨ることゝの二つの作用をする。この齒は虎や狼の如く肉食するやうには出來て居

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らぬので、菜食もしくは肉を多少交へて食べる位が自然である。昔麥飯に澤庵を食べて居た頃は皆齒が丈夫であつたが、今日の人は復雜な物を食べると同時に齒を痛め、延いて腸胃を傷めて居る。齒の構造から見れば、人間は菜食を重に輕い食事を取るべきである。

□日本と肺結核

咽喉には聲を出す方と食道とが接近して居るが、嘗て其の分を誤まる事なしに働らいて居るから一々擧げて來れば、語る暇がないが、其の他肺臟、心臟、肝臟、胃、腸、生殖器、腎臟等實にいかなるものも到底人力の企て及ばぬ巧妙さを持つて居る。これ等の内臟の重さ丈けでも容易ではない上に、一升五合乃至四升位の血液を加へて、何の荷厄介も覺えずに我々はこの身體を動かして居るのも不思議である。肺結核患者が咳を一つすれば、五億萬も黴菌が飛ぶのでもしその一つ一つが人體に食ひ入れば、歐洲大戰の兵は半日で殺し盡すであらうが、人體には鼻にも、胃にもこの黴菌を殺してくれる仕掛が出來て居つて、多くの人は其の災厄から免れて居る。しかもなほ日本の同胞中には百五十萬人宛の結核患者があつて、五分間に一人宛死んで居る。東京丈けでも十萬人あつて、一時間に一人宛死んで居る。なほ屆出に他の病名で書く者が多いとすれば、其の數は實に驚ろくべきものがある。然しこれ等は豫防方法宜しければ、全滅する事が出來る。獨逸の如きは三十年前に其の施設をなしてから、殆ど全滅に及んで居る。近年は今回の戰の火元となつたセルビヤが結核患者最も多く、次に露西亞、日本の順である。喧嘩好きの野蠻性と結核病とは密接な關係を持つてるかの如きである。日本の如きは公衆衛生がなほ幼稚であるのを語るもので、いかに政事家が國策の自立國防の充實を叫んでも、其の根本義の保健衛生が充分でなければ、無益である。

□衛生行政の擴大

今日我が壯丁の羸弱になつた事は豫想外であつて、徴兵檢査を行へば、大方は肺、肋膜、花柳病、トラホーム、胃膨張等に冐されて居るといふ。しかも我が國現今の狀態は、未曾有の國難が横つて居る。私は議會に於て、この焦眉の急なる衛生行政の機關が、國務大臣に屬する一局長の輕きを以てするとは何か、宜しく衛生行政の擴大を圖るべしと建議した處が、幸に一人の異論者もなく、これを容れ政府も餘儀なく來年度には擴張する筈である。今日は朝野心を協せて、この急務に當らねばならぬ時である。

□不老不死なるべき人間

この造化の妙を極めた人體はもし自然の法則を心得て、これに違反しなければ死ぬ筈のものではない。その違反は病氣となり、老耄となり、死となつて、我々に無常の嘆を與へて居る。

四

カナリー島のドラゴン、トリーは實に五千年の壽を保つて、今から四十九年前大風の爲めに倒されて遂に枯死したと云ふ事である。植物さへ五千年の壽命を保つとすれば、萬物の靈長たる人間が、不死不老のものでなくて何としやう。然るに實際は人生僅か五十年、造化の妙に叛いて、病、老、死を招く者、比々皆然りといふ有樣である。元來我々の細胞には大食細胞と、小食細胞とあつて、大食細胞が優勢になれば、老、病を來し、遂に死に赴かしむるものである。然し自然の法則を探ねてこれを遵奉すれば、年齡の別なく、大食細胞の勢力を旺盛にして、小食細胞を壓制して行く事は出來るものである。要は人々が造化の妙を觀じて、自然に叛かぬ生活を心掛ける處に、國民の健康は増し、壽命の延びるといふ事が、生物學上からも推して知らるゝ處である。（報知社主催通俗衛生講話會席上にて）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

藝術味の勝つた
露國の家庭
何人とも文藝談が出來る

早稲田大學教授　片上天絃

氏は戰亂の露國に在る事二ヶ年半、その間專ら文學研究に志して、既報の如く過る廿九日無事歸朝された方です。

□新らしい文學派

露國は今戰亂のために、著しく物價の騰貴を來たし、品物の拂底を極めて居るので、その文壇は萎微沈滯といふよりは、寧ろ發表機關が無いのであります。然し詩の朗讀會などはどこでも盛んでした。クップリン、バリモンド等はデカダンの一派として見做され、一般に家庭には餘り入れられません。新しい文學者は未來派だとかデカダン派だとか云はれて、殆ど正統で無かの如くされて居るのです。

□家庭で愛讀されるもの

ツルゲネーフであるとか、アンドレーフ、プーシキン或はトルストイなど、一般に知られて居るのは、誰でも愛讀してゐる、又よしや讀んで居ないまでも名前を知らない樣な人はありません。中學校又は女學校では、彼れ等の作物を正科に入れて、批評を試み、又それに準じて教師が宿題を與へたりします。ですから中等教育を受けた人は、誰をつかまへても、一通りの理窟や批評の請け答へは出來る樣に成つて居ります。斯ういふ處は日本などゝは違つて、文學といふものがもう一般的のものとされ、物の見方や考へ方が違つてゐると申して宜しからうと存じます。インテルゲントと云へは、要するに少くとも中等教育を受けて、音樂、美術、文學の話の出來得る人を標準とした言葉に成つて居ります。

□藝術的の家庭教育

學校の教育からして前述の樣でありまする上に、家庭の教育も亦違つてきて居ります。音樂はどこの家庭でもゝてはやされ、ピアノは殆どどこの家庭へ行つても置いてあります。家の人が彈けなくとも、客が來て一曲彈ずるといふためにであります。子女には早くから佛蘭西語、其の他の外國語を學ばせます。語學の嗜みは大切な一つとしてあり、近頃は英語が盛んに學ばれる傾向があります。文學書類は大抵家庭に備へてあつて、母親がそれを順々に讀ませます。或は暗示を與へるとか、それに就ての問ひに答へてやるとかしますので、いがみなりにも幼い頃から文學に對する素養は出來て行くのであります。

□クープリンのヤーマ

トルストイは勿論一般に讀まれて居ります。チェイホフ、アンドレーフ等は好いものとしてどこの家庭にでも愛讀されて居ます。此の他プーシキンも愛讀されるものゝ一つです。同氏の作は日本にはたつた一つ『大尉の娘』が飜譯されてあるのみですが、あちらには何人にも必ず讀まれると云つてよい位です。尤も詩は飜譯にむづかしいから日本などにも入り難いかも知れません。クープリンのヤーマなどは妓樓の事を書いたものですから氣をつける家庭では讀ませないといふ事でしたが、最近私が歸朝する時に、ヤーマを活動寫眞で演つて居ました。私は生憎病氣で見に行く事は能ませんでしたが、要するにこれは青年を持つ母親達に一度見せて解らせておきたいといふ作者の意見

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

から出來たものなのですから、取扱ひ方に依つては大層好いものとなるのでありませう。

□素人の演藝

私は戰爭以前の露西亞は知りませんが、きつと舊に復したならば、もつと文藝も活氣づいて色々な仕事がふえて來るでせうと思ひます。目下名高い作者は皆こぞつて政治雜誌に筆を執つて居ります。劇場も音樂會も盛んでした。殊に家庭に於ける誕生日や聖名日或はお祭日には、親や兄姉が舞臺監督と成つて、小さいながらも、演劇會や音樂會をよく開く事があります。中學校や女學校でも盛んです。それがクリスマスや復活祭などの日には、諸方に祝ひが行はれます。ちよつとしたお茶席やサンドウヰッチなどを用意してあります。勿論只見物といふのではなく、切符を賣るのですが、其の切符が割合に高いのです。それはその收入の全部を學費の無い人に與へるのだからです。

朝鮮から

在京城　玄貞子

貞子さんは朝鮮の方で、十二三から教育を受け初め、十七歳の時、日本に留學して女子大學附屬高等女學校三年に入學しました。同校卒業後更らに女子師範の第二部を了へて、昨年歸國の上母校淑明高等女學校に教鞭をとつて、孜々として朝鮮婦人の教育に努めて居られます。左に最近の同女史からの私信であります。

只今お送り下さいました婦人週報（第四卷第十三號）は、本當にうれしう拜見いたしました。毎週かゝさずお送り下さる御誌によりまして、先生のお言葉や世間の事などは、常に伺つて居りますが、お目にかゝられないので、實に殘念と存じます。私は毎週御誌が來る時分になると、學校から歸つてから机の上をながめて居ります。置いてあれば直樣開いて、一と通りでも見なければ居られません。皆樣の御親切なる御厚恩は、永くたつにつれて、尙ほ〳〵深く感ぜられて參ります。私は皆々樣のおかげさまで、無事で、親を出來る丈け喜ばせて居ります。母は弱くて、何時この世を去るかも知れませんと思ふと、時々、胸がどき〳〵して參ります。私は何時も決して無駄に時間を費して居らないつもりで、勉強して居ります。今度は一年の甲組を教へる事になりました。無垢な子供に私の惡い癖を移しますまいと思ひますが、力の弱い人間でございますから、時々惡いのが現はれて來るに違ひないと思へば、心配でなりません。教育程責任の重いものは、他にないやうな氣がします。出來得るだけ一生懸命して見やうと存じます。母校は今度新校舍を建築して居ります。母校が日々に盛んになつて來るのは、これ皆神樣のお力によることゝ存じます。私は歸國後お恥しい事には一二度しか教會に參りませんでした。その理由は、日曜に止むを得ない用事が起る爲に、行かない事もありますが、父母がもさ〳〵許してくれせんのです。そのわけは先生もお推知下さる事と存じます。先には母が許して上げやうと申しましたが、父がどうしても許してくれません。私が思ふにはよい教育者となるには、どうしても神樣に頼らなければならないと存じて、どうかして教會に參りたいと存じます。殊に多くの人に接する時、自分の我儘や不謙遜な態度が稍もすると出やうとします。この弱點を去り又悲しい時神樣にたよれば、これ等に打ち勝つ事が出來るといふ事は、寮に居る時ミス、フキリップス先生のお教によりまして、よく〳〵解りましたが、この望を只今には遂げられませんので、一日にも幾度となく感ずる事があります。然し私は不滿や其の他よくない事が浮んで來る時には在寮の時教へられた事を楯として、大分防ぐ事が出來ます。それで私は東京に行つて得て來たことは、神樣にたよらなければ、よくないと云ふ事と、女學校で教へられた人間は修養が何よりも大切だと云ふこの二つである。これは皆樣の御恩によつて得た所の大事な寶であると存じますから、本當にうれしくじつとして居られません。餘り申し上げたい事が多くて困ります。餘はこの次お話申し上げます。先生どうぞ、御身御大切に遊ばしませ。かしこ

＊　＊　＊

會員募集　家事裁縫研究會

本校に於て家事裁縫兩科の研究會を毎日午後四時より二時間開會講師は各專門の大家にして文部省の檢定を受けらるゝ方にも又府縣の檢定を受けらるゝ方にも又一般研究者の爲めにも適應す本校家政部高等科の生徒は聽講隨意

開講　四月十五日

東京市麹町區上六番町七
私立　大妻技藝學校
電話番町一一二〇番

弊店の特色

御召　織式　縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新女子大學に入學の盲婦人

齋藤小つる女史

護國寺の大門を過ぎて、陸軍墓地を右に曲ると、坂の中程にマッサーヂと記した家がある。玄關に立つて、案内を請ふと、やさしい衣ずれの音がして、そつと障子を開かれたのは、夫人小つる様でした。

通された六疊の部屋には、之れといふ装飾とてはありませんが、床の側には、机、本箱等が並んで居て、何となくきちんとしたお住居。お椽側には日がアカ〳〵と照つて居ました。一寸見た處、盲人とは見えない目つき、然し全盲なので、夫人らしいやさしい物ごしで、始終、聲の方に、目を向けていらつしやる、年の頃廿四五、小柄な方でした。

＊＊＊

新女子大學へ入學して、普通人と同様の教育を受けなさらうと云ふ。

「いよ〳〵御入學が、お決定になりましたさうで……」

「エヽやつと、專科生として、入れて頂く事になりましたが」夫人はやをら口を開れる

「私共許りの仲間では、さ程不自由も感じませんが、目の開いた方と、一様に並んで行かうと致しますと、云ひ知れぬ苦痛があるので御座いますよ」

斯う云つて、そつと首を垂れていらつしやる、其の様子が又なくあはれに感じられた。

＊＊＊

「エヽまあ、私共、盲人の地位を、も少し高め度いと云ふのが、目的と云へば、目的なので御座います」

「眼の見えないといふ、その缺陷さへ、何物かで補つて行けば、普通の方と、少しも違はない事が出來ると云ふ事を、社會の方に、知つても頂き度し、又、つまらぬ私が動機となつて、此の後、盲婦人の中から、高等の教育を受け度いといふ様な、希望を起してくれる人が、一人でもあれば、それは私のほんとに喜びとする處で……」

ハッキリしたお言葉の中に、何處か、凛とした心のほのめきが、見える。

＊＊＊

「盲人と云ふと、只按摩だ!!といふ風にだけ、取られて來た今迄の經歴上、如何しても教育と云ふ事が、普及されない限り、發展だの、向上だの、と云つた所で、高尚な精神は、養はれないと思ひます。英文科を選んだ理由は、外國の方が、如何しても、盲教育と云ふ事も、盛んだと、伺ひましたし、家政の方は私には、駄目で御座いますから」

「では御洋行でも遊ばす御決心なので、御座いますか」

「エヽそんな望みも持つては居りますが……まだ遠い先きの事で、十年、十五年の後に目をつけて、ボツ〳〵進み度いと思つて居ります」

夫人は、希望に輝く顔を擧げて、愼ましやかに、おつしやるのでした。

「夫も、同じ希望は抱いて居りますが、何しろ、生活に追はれて居りますし、比較的私の方が、今手足を延ばす暇が御座いますので」

「前途は中々遠う御座います」

斯う云つてホヽと笑まれる。

「まだ點字で著はされた書籍が極く僅かで御座いますので、參考書一つ讀むにも、一々、

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

目開きの方の、力を借りなければ、獨立しては、何事も出來ないので、御座います」

「何卒よろしく」と丁寧に、頭をお下げになる。

＊

學校での答案は、凡てローマ字を御用ゐになるお積りだそうで、夫人は今タイプライターを熱心に稽古して、いらつしやいます。御主人は同じく盲人で林病院にお勤めになつて、マッサーヂを專任していらつしやるとか。辭して歸らうとすると、ヨチ〳〵と三つ位ゐの、可愛い、女のお子さんが出て、玄關に手をつかれる。「お孃さんですか」と伺ふと、「之が私共の家庭では、何よりの賜で御座います」と云つてひしとお抱きになる。盲人を兩親に持たれた、このお子さんの、大きくなつてからの御心持ちは……と、何とも云へない不愍な思ひに、胸を打たれながらも、並ならぬ刺戟を持つてこういふ處に、世の實は發掘されるのであらうと、祝福を禁じ得ませんでした。（つたの子）

變った旅

東京市の外廓の一周を企てた宇都宮女史

『日に十里や十三里位の道は歩きますとも！　この長い足ですもの…』活氣のある高らかな聲で、宇都宮たか子女史はかう仰有る。

女史は健脚家として、粘土細工の專門家として、目白女子大學の幼稚園小學校の、最も古い先生として、知られた方である。自宅には子供の學校は移したくない、けれども、家庭の都合上遠方へ行かなければならないと云ふ樣なお宅の子供さん達を預つて、日頃世話をして居られる女史の生涯は眞から底から子等の爲めに捧げられてあるのである。此學期の休には、女史は其子等を伴れて、程近い目白驛から出發して、東京の周圍を一周しやうといふ計畫を立てられた。けれども、子供の年齡もまち〳〵で學校の都合上、續いた日を持たれなかつた。

『眞乎に殘念な事でした、子供等は樂しんで居りましたんですよ。驛から驛を渡り歩くのみでなく、隨意に横道へ行つて、見たい處を見て歩き、簡易に百姓家へでも泊めて貰つてなど考へてゐた事が悉皆駄目に成つてしまつたのですもの。でも三日程連れ出しました。最初は明治神宮を拜し、摘草をしながら、あの邊の景色を眺め、次は私の家庭の用事を兼ね、そこらぢう寄り道をしながら、大倉書店へ行つて買物をしたりして、あそこで一日樂しく過しました、何れも徒歩でした。此夏こそはほんとに面白い計畫をたてゝ實行して見たいと存じます」女史はかう語られた。

＊

此の休には思ひ通りにはゆかなかつたけれども、女史は言葉を切つてから、思ひ出した樣に冬の休みにした面白い旅の談をして下さつた。それは大晦日から新宿驛を發して、子供等と共に、汽車の中で年を越された。

『蒲原の海のきれいなこと、鐵道唱歌に、今は亡き大和田健樹先生をしみ〴〵と思ひ浮べました。私と先生とは、跡見に一緒に居りました。其頃此歌の腹案をよく伺つて居りました。子供達はもう大喜び、そしてぜひ名古屋の金の鯱鉾と、草薙の御劍のある所へ行きたいと要求され

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歸りは、ずつと名古屋から熱田を廻り、更に諏訪のスケートを見て參りました。ほんとうに樂しい旅でした。」

＊＊

女史は眞から子供の心の中へ溶け入つたもの丶樣に、しつくりと子供の生活の中に浸つて居られる。天性旅行好きの健脚家である。女史は丹波の天の橋立の生家から、京都の學校まで、いつも三日間徒歩の旅をして歸省された。其後中仙道の七十五里を、草鞋の旅で通過したといふ强の者。富士には三度、最初登つたのは明治三十年で其後鎌倉の某華族の家庭に居られたが富士へ行つて來た事は默つて知らん顏をして居られたといふ。

『私には今嫁して米國へ行つて居る一人の娘がございますが、それなどは、八つ頃からよく私と二人で、蓙を着て歩き廻つたものでした、』蓙を着た母と娘の旅姿を今更思ひ出した樣に、女史の面には輕い笑が漲つた。優しい旅順禮の娘は、今シカゴの街に楚々たる洋裝で歩いて居られるに違ひない。

＊＊

旅に憧るゝ女史は、單に足に任せて歩く事が好きな許りではなかつた。女史の中には美しい詩がある。

『なぜか私は子供の頃から萩が好きなんです。旅をしても直に萩の名所を探ります。ちつと見て居ると何とも云へない好い花です、』萩の花をたづねて旅する人の庭には、ほんのりと花の雨をあびた、萩の木がないために地をなめて居た。着物の御紋も萩、女史の手に燒かるゝらく燒は、小萩燒といふ優名を持て居る。

＊＊

『らく燒では隨分苦心致しました。最初は學校の命に依つて、名古屋の會社へ本式に留學させられましたの。なにがさて大仕掛でして居る處から、急に學校へ歸つて來て、敎壇へ立つて小さな子供達に分る樣に敎へるといふ事は、事實困難な事でした。それで今度は、東京市內のらく燒屋へ實地見習ひと出掛けたのでした。大きな菓子折をいくつ置き去りにして來たか分りません。大倉さんの添狀だけでも七本頂きました。どこの家でも二つ返事で置いてくれる所はありませんでしたが、最後に行つた七軒目の家で、やつとのこと弟子入が叶つたのです。そこで小さな汚い小僧と一緒になつて、竈の前に火色を見ながら暫しの時日を暮しましたが、さて繪具といふ段になると、七年間の奉公をしなければ、敎へてはやらぬといふ難問題にぶつかつたのです。

そこで、今度は校長先生のお名刺を戴いて、高等工業學校方面へと出向きました。所があゝいふ高尙な方では、らく燒の事については餘り委しく學ぶ事は能ませんでした。……でも近頃はどうやら、色が少しは解る樣になりました。明治天皇の御製歌をかいて燒きますとは、私生涯の仕事です。子供等に書かせますと、誠に及びもつかない面白い繪が出來上りますのが樂しみです、』かく成る迄の女史の物語を聽く身は竈の前に日夜立ち盡して、貧と戰ひ、つひに眞白い陶器を燒く事を發明したといふパリッシーの傳記が、幼き頃の記憶から呼び醒まされるのであつた。（佳子）

噂

▲獨唱家の花形柳兼子女史の令妹中島點代子嬢は、女子大學附屬高等女學校の二年に學ばれて居ましたが、今回東京音樂學校に入學したさうです。▲早くから兼子女史の許に、毎週一回目白の寮舍から通はれては、聲樂の稽古に餘念もなく、天性の美しい咽喉を敎練されたさうです。兼子女史はアールトですが、令妹はサプラナの高聲ですから、やがて成業の曉は、美しい合唱を聞かれませうこの事です。▲これも聲樂家の三浦環さんは、亞米利加のホテルに在つて訪問客の絶えない間にも、性來子供好きのことて、同宿の日本人の子供などを抱き切つて居るので、「これはあなたのお子さんですか」と屢々問はれる事があるとは、最近の消息です。

九

Digitized by Google

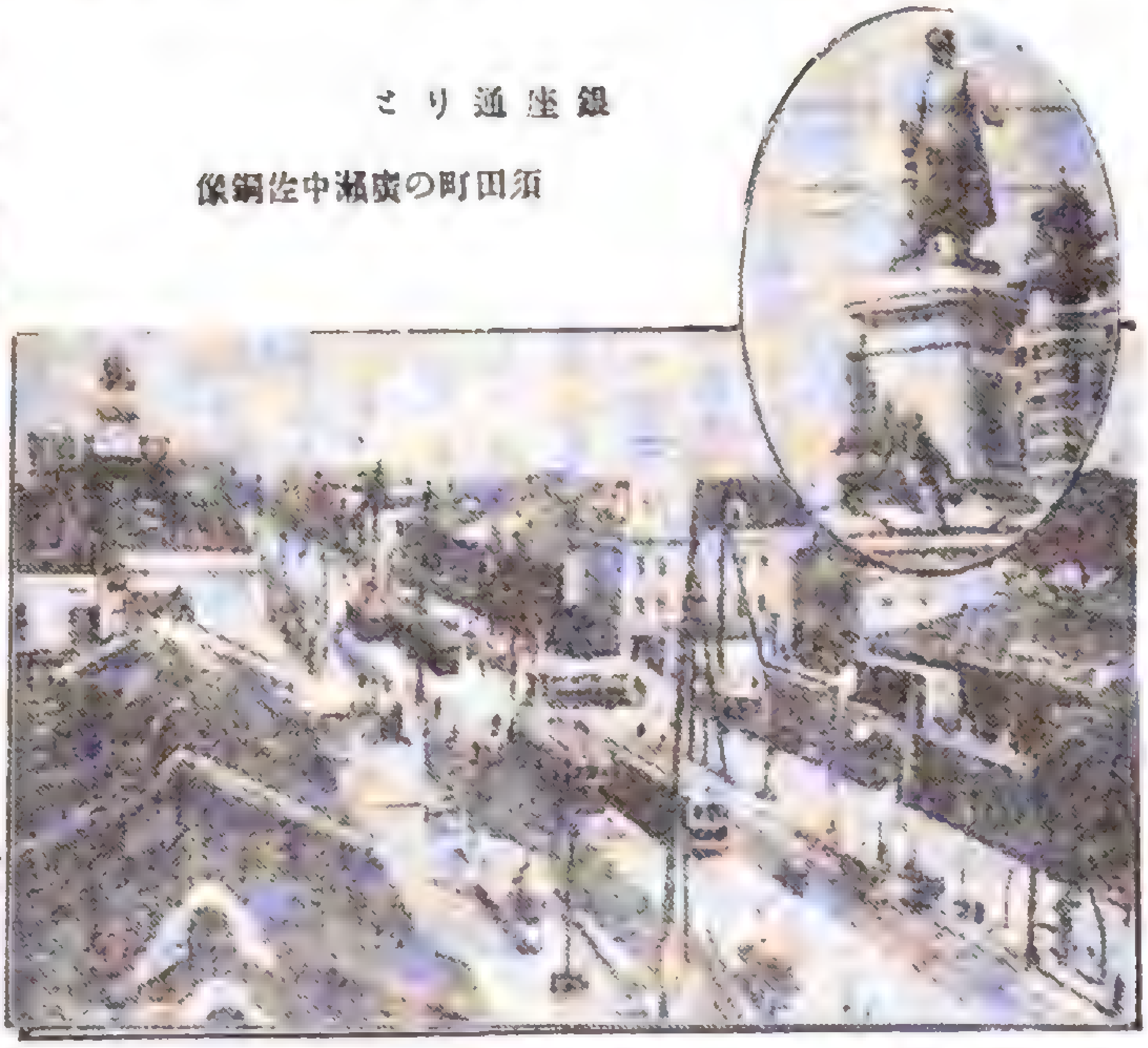
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京見物

其の四日　銀座から須田町迄

▲東京目抜きの銀座通り、舊新橋の停車場は寂れたが、此の通り許りはいつ來て見ても、めまぐるしい、忙しい華やかな、そして好ましい町である。電車、自動車、自轉車、馬車の往來の、めまぐるしさ、兩端の煉瓦路の上を、走馬燈の様に、織り往く人は、見飽きがしない。花と着飾つた人、粋な人、山出しの田舎人、喋々たる外人夫妻の睦じさなど、銀座十字路に乗換を待つ間も、目は動くに忙しい。青柳の並木を前にして、大厦高閣大商店の軒はつらなる。其の飾窓の數寄を凝らしたるを覗き歩きつゝ、大時計を左に見て、此の町の盡きる處まで往く事にした。

▲窓の飾りは何れも花で持つて居る。繪端書屋は花の繪で埋まり、玩具屋には黒い紙で作つたちよん髷やら島田やらの、滑稽な假髪が幅をきかせて居る。赤白の幕に葩を散らし、飾窓の美しいこと、呉服屋は花見衣で明るい色彩を放つて居る。まだ新しい飯田呉服店の飾窓に立つ粋な人形には、人山を築いて居る。



銀座通り

須田町の廣瀬中佐銅像

日本橋の十字路に装ひ凝らしてそゝり立つは白木屋呉服店である。白木屋といへば何とはなしに、猫ぢやらしに長い裾を引いた、お駒の花の姿が思ひ出される。一寸歴史を繙いて見ると、寛永の昔、江州長濱の人、大村彦太郎が開祖であつて、其の前代は京都で白木屋といふ材木問屋であつたそうな。曲尺のぶつちがひに一文字の記號こそ今もなほ昔をしのぶ由緒であるといふ。

▲日本橋の北詰川岸に添ふた一廓は、江戸生粋の哥兄の住む魚河岸市場である。午前四時頃からひる頃まで、市場の中は怖ろしい程雑沓を極める。紺筒袖の市内の魚屋は、眠つた町に荷車の音を響かせて、此處へと集る房総の近海或は北海等の遠方よりの魚介は、荷を解かれて、銀鱗を輝かせ、いなせな哥兄等に依つて値段は定められ、盤台の中へ入れられ、市中のお台處へ運ばれる。市の最中の混雑中は全く婦女子の入る事も能ない。鼻をつく魚の臭みと、泉の様な血の流れ、腸の泥の山と、そして若物の人をよけるかけ聲とに脅かされなければならない。

▲臭い町を通過すると再び美しい色彩が目に入る、三越呉服店津々浦々までもひゞき渡つた呉服屋さんである。百万圓の工事費で建築された六層建の、鐵骨の上を粧ふ白色煉瓦の中には、日に幾多の人を吸ひ入れるのであらう。玄關番の大獅子にまあとあきれる田舎人が、中へ入つて更に聲もたて得ず目をぱちくり。流行界のさきがけは、皆此の中に在り、屋上庭園は宛然地

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に在る如く、四季の花を咲かせしかも市中は足下に煙りて見ゆるも奇である。三越の開祖は、三井九郎兵衛利定といふ人で、享保年間に、越後屋と云つて九間に四十間の長屋作りの店を、此の場所に出した。萬に機敏なやりての開祖に依つて日に〱繁昌を極め、明治三十七年、三井の越後屋といふのを三越と改稱し、呉服物のみであつたのをデパートメントにしたのである横の出口を出ると日本銀行の、石造大建物が目につく、帝國中央の大金融機關である。

▲更に踵を廻らして再び表通りを往く、人形で名高い十軒店、松屋呉服店の前を通過して、須田町へと出る。その突き當りに萬世橋驛を背景として、廣瀬海軍中佐の銅像は、生けるが如く立つて居る。中佐は手に海圖を持つてゐる。下には杉野兵曹長が斧を持つて居る。日露役旅順第二回閉塞の折、中佐は福井丸に乗じ、重き任務を完ふし、今や端艇に搭じ去らんとする一刹那、中佐の姿は既に無かつた。軍神廣瀬中佐の像は永へに愛する杉野兵曹長と共に此處に在り

郢曲を聴いて

—東洋音樂學校の演奏會—

▲四月六日午後神田の東洋音樂學校で郢曲會の演奏を聴きました。

私は催馬樂朗詠などいふものを書冊の中に文字で見て「何んなものだらう、一生に一度は聴きたい」と念じて居たのが、今度の郢曲會で親しく耳にして、夫れこそは親の仇に出會つた程の思ひ、長い間の宿題が一つ解決されて氣が清々しました。

▲未だ聴いた事のない方の爲めに、一通り私の見た處を御紹介しませう。樂器は箏と、笙と、横笛と篳篥と、琵琶との合奏です。之れに肉聲の歌が附くのですが、篳篥の音が強いから、人の聲は消されて、文句などは丸でわかりません。唯だ音譜を歌つて居ると同じです。詰り其の旋律即ちメロデーの中に、聴者の感覺を浮遊させるので、平家だの浪花ぶしだの、義太夫などの様に、其の事實即ち物語りを理性で判斷しつゝ、理窟を聞くのではありません。形式音樂で純然たる歌ひものです。

▲其の歌ひぶりは大變悠長なもので、一語を歌ふに一分間もかゝる様なのですから、原文を知らなくては、何の事か少しもわかりません。私は原文を見ながら聞いて居つても、何處を歌つて居るのか判らなかつた位です併し、之が音樂上良い事か否かは私には判りませんが、單に私の嗜好から言ひますと文句は明瞭に判る様な歌ひ方を好みます

▲篳篥といふのは、恐ろしく鋭い音ですから、肉聲を之れに適應せしめやうとなると、餘程張りの強い、甲聲を出さなくてはならない様です。併し今回聞いた處では、肉聲は全然蹴落されて居ます。唯だ樂器と肉聲とが諧和して居る處が、朗詠の狙ひ處でせうと思ひます。篳篥の音に蹴落されない様な肉聲は滅多に無いでせう。

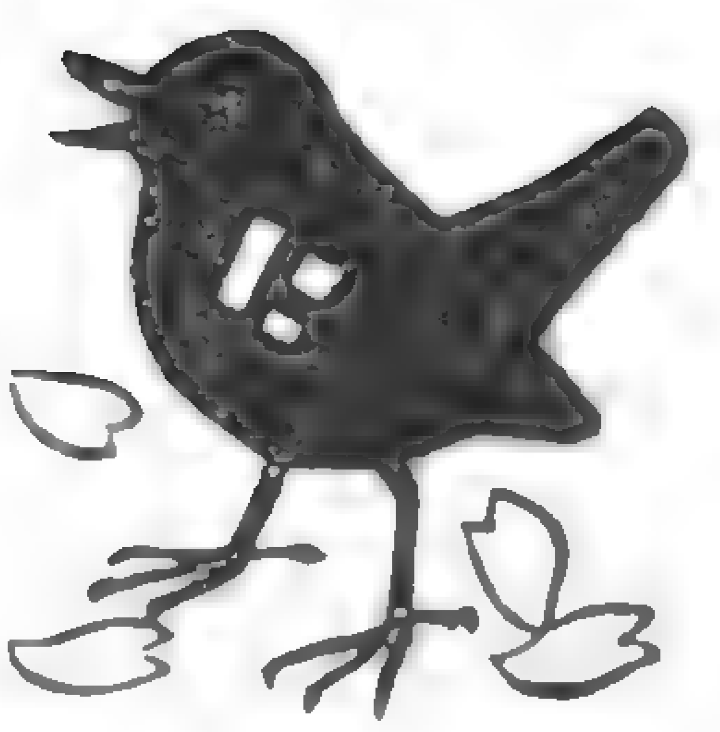
▲肉聲丈けの朗詠をもつと聞いたら、何か考へも出る事と思ひます。併し今回聴いた處では、歌ひ手は樂器といふ親船へ乘つて居るので、危なかしい事がなく、大變氣が樂に、存分聲を出して居られる様です。

▲笙篳篥で思ひ出しましたが、以前私は本郷の中央會堂で明淸樂の合奏を聴いた事があります。實に面白かつたので、モ一度聴きたいと思ひます。恐らく大多數の日本人に好かれる事と思ひます。人各々好む處ありと申しますから、西洋樂を好む人は西洋樂、郢曲を好む人は郢曲明淸樂を好む人には明淸樂を聴かせると好いでせう。音樂などは、多種多様に存在した方が社會の要求に合ふ事と思ひます。

十一

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



溝鼠がうつす

ワイルス氏病

―鼠の尿に注意せよ―

＊＊

ワイルス氏病は、出血性黄疸又は熱性黄疸或は黄疸炎等と云つて、日本にも古くからあつた一種の傳染病である。この病氣に罹つた者は、身體が黄色になる斗りでなく、目口等から出血して、非常に慘めなものである。日本では九州の炭礦附近、四國の高知、武藏の平原等に殊に多く流行する。

＊＊

これが病源は人間から人間に直接傳染する事はなく、溝鼠の尿にある病源が溝泥の中に在つて、他の溝鼠に傳染する道中、偶々人體に觸れてこれに食ひ入るものである。その病菌は傷口からは勿論、健康な皮膚の部分或は食物に附いて口からも入り込むので、殊に底地の田の中や川溝に沿うて、跣足で歩るく人の多い地方に流行するのである。

＊＊

或る家で鼠の口がついた赤飯を、食ひ散らした部分丈けを除いて主人夫婦と店員とで食べた處が、二人迄ワイルス病に罹つた。これは赤飯に溝鼠の尿のかゝつて居るのを氣付かずに食べた爲めであつた。この患者の中で主人は重く、店員は割合に輕かつたのは、其の年齡に關係があるので、老人程この重い病氣に罹るものである。

＊＊

この病源は鼠の腎臟を冒かすのであるが、鼠の全身には餘り災ひしないと見えて、鼠はこの病源を潜めながら、飛び歩るくのである。それ故臺所の流し口から溝鼠の入るなどは、注意して防がなければならぬし、鼠の口をつけた食物などは、斷じて食べてはならない。

＊＊

この病氣は豫防注射も血清注射も出來るのは仕合せである。これは馬にこの病源を注して、これからとつた病源菌を殺して注射をするのである、先頃伊太利からこの藥の註文を受けて、四千本斗り送つたのであつた。日本ではまださう澤山は出來ない。

＊＊

元來鼠はペストの媒介となり、ワイルス氏病の媒介ともなる恐ろしいもので、しかも最も普通に人と同居して居るものであるから、一層注意して其の驅除を圖らなければならない。

（九州帝國大學教授醫學博士稻田龍吉氏談）

十二

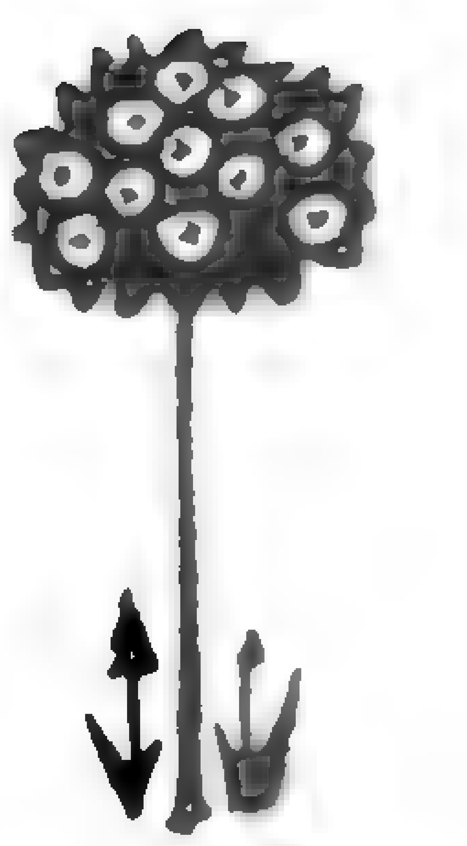
お化粧問答

問　私は顔が青くてお化粧が引立ちませんが。（赤坂　澄江）

答　お顔の色の青い貧血症の方は常は滋養分をお採りになり、内服藥としては、貧血病に大効ありとして大好評の中山化學工業所新發賣品過酸化マグネシウムをお用ひになり、尚ほ適當の運動を遊ばして新陳代謝の機能を旺ならしむると同時に、お化粧で之を補ふやうに努められるが肝要でございます。お化粧法としては舶來石鹸以上の稱あるクラブ洗粉で御洗面の後一番よくきくアレ止め兼用の美身劑クラブ美身クリームを平にお顔に擦込み、一番高尚で美しい艶の出るクラブ白粉で丁寧にお化粧を遊ばした後、近頃大評判のクラブ顔紅を兩頬から目の下に刷付け、際立たぬやうにぼかし、其上からクラブ粉白粉をセーム革につけて薄く打つて置きます

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



臓物料理（下）

某コック

□牛の心臓　牛の心臓は一つ四十銭位です。縦に三分位の厚さに切り、沸え湯をさつとかけて生臭味をとります。これに塩、胡椒して、メリケン粉をまぶし、フライ鍋で狐色になる迄焼きます。焼き上つたらば、湯を入れて、三十分程煮て、出します。初めのメリケン粉が溶け込んで汁がどろりとなります。

□心臓の味噌漬　心臓一つで前のやうなものを作れば、二十人分位は充分に出来ますが、普通の家庭では、多過ぎますから、半分は味噌漬けにするとよろしうございます。この味噌漬けは、普通の味噌の中に二三分の厚さに切つて漬ければよいのです。網で焼いて食べると、日本人にはさつぱりして、一番口に合ひます。

□牛の肝臓のシチウ　肝臓は一つ二十銭位します。これを四つに切り、眞中の筋をとり、更らに細かく切つて、鍋にたつぷり水を入れて、人参の細かく切つたものと一緒に、凡そ一時間煮ます。沸たつたらこれに馬鈴薯と、玉葱の細かく切つたものを入れ更らに二十分も煮た上、塩、胡椒にて、味をつけ、メリケン粉の溶いたのを入れて、汁をとろりとさせます。日本人には塩の代りに醤油を入れると、口に合ひます。一つの肝臓で、五六人前は充分出来ます。

□鳥の臓物　鳥の臓物は比較的日本でも用ふるやうですが、まだ腸や、頭、脚などは餘り用ひません。腸は庖丁の背か何かでしごいて、中のものを出し、奇麗に洗つて、細かく切ります。頭や足は熱湯をさつとかけて、皮をくるくるとむきます。かうして外の臓物と一緒に、腸も頭も脚も水をたつぷり入れて、くつくと煮ます。その汁はよいスープになりますし、この中から骨や頭をとり、更らにわたを細かく切つて、塩、胡椒で味をつけ、饂飩粉の溶いたのを入れて、汁をとろりとさせます。

西洋人は肉類を調理するには、砂糖を一切入れませぬが、どうもその方が味がよいやうです。なほ豚の尾やその他の臓物も牛同様食べられますが、味は著しく劣ります。

臓物は現今ではまだ普通には賣つて居りませんから、調理しやうと思ふには、前日位に誂らへなければなりません。支那の市場通に行けば、心臓でも肝臓でも、尾でも山に積んで賣つて居るさうです。

＊　＊　＊

子供の智慧

□どんと突き當るの？

佑さん（九つ）は、病氣にかゝつた仔犬を抱いて、兄さん達と一緒に犬の病院を訪れて行きました。訪れ當らないので巡査にその在所を聞きますと、「この道を眞直に行つて黒塀に突き當つたら、左に曲つて行くと病院があります」と敎へられました。佑さんは「兄さんどんと突き當るのかえ」と滿面に不思議の色を湛へて聞きました。

□陰氣な事はお止め！

綾ちやん（四つ）は母さんが遠道をして疲れ切つたので、火鉢に肱を掛けて、額を抑えて居られると、「母さん陰氣な事はお止めよ、ね、母さんこれをあげませう」と玩具の數々を運んで來ました。

□神様のお側とどつち？

澄江さん（六つ）は、妹がまだお腹に居る頃から、誰も何とも云ひませんのに「神様が淋しいから妹をあげるつてお仰つたが、いつ來るだらう」と頻りに云つて居りました。不思議に思つて居ると果して女の子が生れました。澄江さんはほんとうに神様が下すつたものと信じて「あんた、神様のお側と私の側とどつちがよいの」と眞面目に尋ねて居ります。

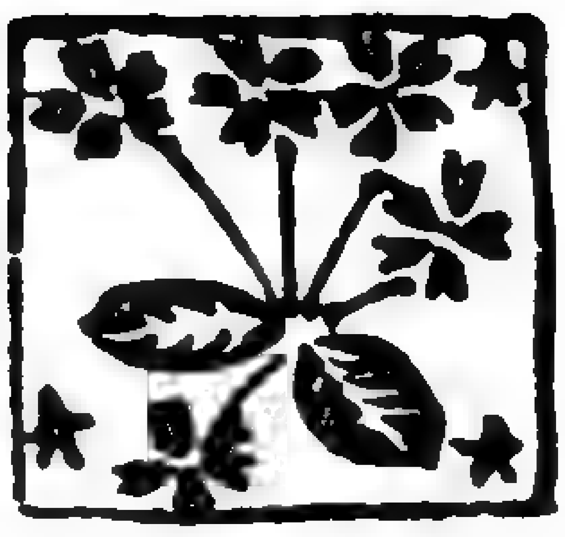
れば、お顔の色艶がホンノリと櫻色になり、如何にも花やかな色が現はれますので春の御外出に際しては別して此クラブ頬紅が珍重されます。クラブ頬紅は他に類のない健康色白粉で、發賣以來引續き皇后宮職や各宮家の御用を拜し尚貴婦人令嬢間に非常な好評を博して居ります。

問　前號で見ました化粧用過酸化水素を水と巾しますと、塗けた上へ直に化粧品を使つても害にはなりませんか。（小石川　栄代）

答　化粧用過酸化水素水は大阪南區水崎町中山化學工業所から發賣されて居ります。此新發賣藥品はお顔の地肌の荒れを直し、痤瘡、雀斑等の跡を消し、お顔の脂肪を去る等不思議な効能があるのみならず、色を白くする事は既に御承知の事でございますが、其外に口中の病には之を二三倍に薄めて含嗽をなされば、直に根治致します、從つて近來、外科、皮膚科、歯科等の醫師の使用高も夥しく増しました。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



婦人の身裝問題

ヴエール―裾―コート―下駄―足袋

斬雲

□頭髪と顔の保護

帽子を被つて白粉氣なしの、西洋婦人が、顔へ網を掛けて保護する事から考へると、髷などいふ精巧な美術品的結髪を頂いて、粉が吹く程の厚化粧する日本婦人こそは、ホコリ除けの網を掛けて此の生きた美術品を保護する必要が十二分にある事と思ひます。何んでも西洋人の事なら良い事として模倣する日本人があんな重寶なヴエールを直ちに採用しないのが不思議ですヴエールは洋裝でなく、和服の場合にも能く調和するだらうと思ひます。

□下着の贅澤を廢せ

髷といふ結髪は浪費なものです。美の中でも浪費は一番豐富な形です。日本婦人から此の一番豐富な美的表現を奪ひ去る事は出來ないでせう。然うなると、日本婦人の洋裝といふ事は外交官夫人社會以外には當分歡迎されない事となります。で、婦人の服裝問題は到底今日の様な姿で、尚も數十百年を經過するものと見る外はないのです。で婦人の服裝は今日の日本服の儘でもつと實用的に丈夫にする點に在るのです。上一枚丈け絹物を用ゐて、下着は清潔な木綿物で凌ぐ事、摩擦の多い部分には丈夫な木綿質を用ゐる事。洋服のズボンには裾に革が付いて居るなど、好い參考です。下から緋縮緬を着る様な元祿式の驕奢は、今日の様な貧乏な日本では、僭越至極の沙汰です。

□コートと下駄

次に外出用のコートなる物は大道の塵芥除け、且つは電車内の保護服として、地質の丈夫な多少の雨にも堪へるものを用ゐる事。お召のコートやサンマーコートを着る様な、見榮と、不合理は、亡國の兆であつて、良妻賢母の學ぶべき事でなく、之れは好色者の挑發服裝です。次に厄介な且つ高價に付くものは下駄と足袋でせう、一體日本女の服裝は芝居の舞臺で見る姿を其の儘道路に移したので、之れこそは眞晝間に目を開いて夢を見て居る様なものです。日本の下駄は土を踏むものとしては餘りに勿體ない、あれは疊の上や板の間をお姫式に歩いて見る爲めのものです。下駄は木地が見えぬ様に塗り下駄にする事です備後表なども餘計な事です。堅く輕い木を塗つた下駄にしたら今日の半額で濟むでせう。それに格も餘り贅澤なものは、國家の權威で禁止して宜しいのです日本の流行は商人と職工から來るのだから、禁止令が有效でせうと思ひます。次に足袋はメリヤス製を流行させる事です。當節流行のメリヤスカバーは、普通足袋の三倍も丈夫です。寧その事、足袋其物をメリヤスにし、女は白メリヤスを穿いたら好いでせう。メリヤスは摩擦に堪へるものです。

十四

□賄賂は夫人の責任

日本人は仲間さへあれば、どんな事でも決行する人種ですから、服裝身裝改良も、風俗改良團と言つた婦人會を設け、會員は身裝改良の率先者になつたら社會を風靡し得られるでせう。不合理な虚榮競爭の婦人會ばかりが續々と現はれる様では、神州男子も妻女の爲めに膏血を絞られて、遂には賄賂でも取らなくては、生活が立ち行かぬ事になるでせう。賄賂といふのは、賢婦良妻のある家には入り得ないものです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

烏の勘吉

（下）

悠　子

家へ歸りますと、勘吉は早速お父さんにさつきの男の子達の話をしました。すると勘左衛門はほんとうに困つたものだといふやうな顏をして「いけない生徒だね。そんないたづらをする人間は、えらいものにはなれないだらう。」といひました。

その翌日の事でした。勘吉はお友達の勘太郎と勘助を誘つて、をぢさん烏の所へ遊びに行きました。をぢさん烏の家といふのは、動物園の中の樅の大木の間に、住でゐるのです。みなさまは動物園へいらしつたことがあるでせう。そして虎だの獅子だの熊だの、それからあの大きな象だのその他、色々な鳥をごらんになつたでせう。勘吉のをぢさんは高い木のお家の中から、毎日あなた方のやうな可愛らしいお孃さんや坊ちやんが通るのを見てゐます。

このおぢさんは大變お話がすきでした。ですから勘吉達はいつでもをぢさんにお話をしてもらふのを樂しみにして遊びにきます。その日もいつものやうに勘吉は友達と一緒に「をぢさん何かお話して下さいよう」といひました。するとをぢさんは「よし〳〵、するとも〳〵。」と云つて、次のやうなお話をしてくれました。

「昔々俺達の先祖の烏が生きてゐる時のことだつた。ある日のこと、池に眞白なきれいな鳥が泳いでゐるのを見つけて、自分達もあんなに白くなつたらさぞきれいだらうと思つた。その白い鳥といふのは鵞鳥で、いつでも水の中にもぐつて居つては魚をくはえて出てきました。烏は大變それをうらやましがつて「俺も水の中に入らう、さうすればこの黒い羽毛が眞白になつてきれいだし、餌物は池の中にたくさんあるから、今までのやうに方々飛んで行つてさがさなくともよい。」と云ひながら急いで池の側へ行つて、羽毛が白くなるやうに洗ひました。朝つから晩まで、やつてゐましたが、ちつとも白くなりませんでした。そこで烏はどうしても、水の中に入らなければ駄目だと思つて、思ひきつてザブンと池の中に入りました。そうすると烏は泳ぎを知らないものですからブク〳〵と沈んで行つてしまひました。そしてたくさん食べやうと思つたお魚は、一ぴきもとることが出來ませんでした。」

此頃はだん〳〵暖かくなつてきて、櫻の花が咲きだしましたので、上野へお花見に來る人がたくさんゐます。田舍からも大勢出てきます。お茶屋では腰かけ臺に赤い毛布を敷いてお客樣を待つてゐます。時々田舍の人がそこに腰をかけて、上の方で勘吉や勘太郎が木の枝に止まつて見てゐるのも知らずに、大きな口をあいてお團子を食べてゐます。

「田舍の人はお行儀がわるいね」と勘吉がいひますと、勘太郎は

「きつと學校へ行かなかつたから、先生に習はなかつたのだらう」といひました。

だん〳〵夕方になつてきますと、お花見の人達が歸つて行きます。そしてお池の方から冷たい風が吹いてきて、お寺の

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鐘がゴーンゴーンとなりだします。そうすると勘吉達は急いで家に歸ります。その時にはきつとかういふ歌をうたつて歸ります。

カア／＼からす　私のお家は
上野の森よ
たアかいたアかい　松の木の
一番上にございます。
早く歸つて御飯をたべて
よく寢て朝になつたらば
又友達と遊びませう。

手紙（十五）

渡邊たみ子

精さん、私は彼の一年餘の寮生活を回顧致しますと、國貞や歌麿の錦絵を見るやうな艶やかさ、華やかさを感ぜずには居られません。温い兄夫婦の手許を離れても遠國にでも行くのと違つて、別離の涙を灑ぐ事もなし寧ろ家庭の束縛から逃れて賑かな、そして眞面目な若い女ばかりの大きな群に入ると云ふ事は、羊小屋から廣い野原に出た小羊のやうな自由さを感ずるので御座いました。況して表面を正しくしても、何處となく蛇のやうにまとひ付かれるやうな氣持のする隣りの人の執着から遠ざかつたと云ふ事は、云はう樣なき喜びだつたので御座います。

修學の爲と云ふ事を口實にして斷つた縁談を、彼人は如何云ふ意味に取つたのでせうか、存じませんが、依然として隣家を引移さないで居るので、私は日曜日でも滅多に兄の家には歸りませんでした。從つて貴方に御目にかゝる機會もなかつたのです。

私はいつも貴方の御姿を淋しく思ひ浮べるのでした。何と云つても一番古いお友達ですもの昨日や今日の出來合の學校友達と違つた情趣の添へられるのは、自然の人情では御座いますまいか。

戀ではない、決して戀ではないと私は心に高く叫ぶのでした。戀ならば必ず其人を專有しやうと希ふであらう、魂と魂とをしつかと結び付けなれば安心のならぬ樣な氣持がするであらう、又自分の影が鮮かに向ふの人の胸を獨りで占領して居ると認識する事をのぞむのであらう。私が精さんを思ふのは一として其定義には當はまらない。私は私の理想通り、心の底の底までも淸く透つた處女なのだ。

十六

私の胸に燃えて居るのは、戀の焔ではなくて、美しい友情なのである。さうだ、それに違ひない。私は自分の炊いた御飯を彼人に食べて頂かうとは思はない、彼人の汗に換へたお金によつて生活し度いとは想はない、さうして彼人の子供の母と呼ばれ度いとは夢にも思はないのである。お友達だ、お友達だ、飽くまでも只眞の親友として私は彼人を思つて居るのだと、日記に書いた事も御座いました。

櫻が散つて躑躅が咲いて、滿都若葉に包まれる頃は、寮の誰れ彼れの眉の邊り、淡い哀愁の影がたゞよふのです。中には戀知る人もありました、切な片思ひに胸を抱いて人知れぬ涙に咽ぶ少女も御座いました。

さうした人等を見る毎に戀する者を、憐れまずには居られない。「甘い苦しみ」を味ふ事は寧ろ靑春時代の花かも知れないとは思つても、矢張り淡々として囚はれないと自信して居る自

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

分の方を幸福だと思ふのでした。ぬか雨靜にそゝいで、若葉の香りがそこはかとなくたゞよふしめやかな或る夕まぐれ、思ひもかけず私は始めて貴方の御手紙を頂きました。窓の障子の硝子越しに、雨に惱める梨花一本、雪のやうにちら〳〵とこぼれ散るのを見ながら、机の前に端坐して、開かうか、開くまいかと思案して居る時の心持を、誰れか知る人の御座いませう。花の精だの、女仙人のと折々生意氣な事を考へたり云ふたりする事はあつても、根が臆病の小心者、智慧の木の實を採らうとするイブの心はかうもあつたらうと思ひ〳〵封を開いたので御座います。

「誰方から？」

突然に肩の邊に聲がきこえました。私は覺えず手紙を隱しました。

「あら、男の方ねえ」

Y子さんは机の横に坐つて、私の顏を覗くのです。

私は默つて手紙を渡しました。

「讀んでもいゝ事？」

「えゝ」

「本當に」

「えゝ、何卒」

Y子さんは多大の興味を持つたやうな顏付をして讀んで居ましたが

「何でもない御手紙ね」

つまらないわ、と云つた樣に。

「だけど取りやうによつては中々意味深長ね、春愁去らず、綠蔭に瞑目して胸中に去來する殘雲を拂はんと欲すなんて漢詩見たやうな文章だわ。」

それつきり、何の印象をも與へないやうな淡泊な御手紙に對して、私は御返事を書く事を躊躇致しませんでした。大膽に公明正大に誰に拾はれても顏を赧らめる事のない樣な御返事を書かうと思ひついた時、私の眼は明るく輝くやうな氣がするのでした。其夜私は自修時間の半分を割いて其の御返事を認めました。一字一句、氣を付けて、謎見たいなものや、意味深さうな語を書くまいとするのは中々困難なもので御座います。例へばマイ・ディーヤ・フレンドと云へば何でもないやうなものですが、日本の文字で「愛する友よ」と書きますと、何だか變に響きます。女同志の手紙には普通に用ゐられて居る「なつかしき何々樣」「慕はしき誰々樣」など云ふ事も、異性の間に用ゐるなら大變な誤解を受けさうな氣がします。かういふ風に細かく心を碎いて書き終つた手紙をY子さんに見せますと

「アハヽヽ、之は理智ばつかしの手紙ね。骨拔泥鰌ではなくて、血も肉もない骨ばつかりの泥鰌だわ。」

かう云つて笑はれました。

精さん、つひ近頃の事ですが、私は良人の部下の若い小尉から、遊女の手紙を見せられました。それは松の位とか云ふ彼の社會では高位を占めて居る女ださうで御座います。拙い字で片假名平假名交ぜたもので、

私は貴方の事ばかりを思ひ詰め居り候、晝も夜もほかのお客の側に居る時でも、貴方の御顏は私の目を離れず、眠れば寢言に御名を呼ぶ由にて誠に誠に困り入候。次に妾事紋金紗縮緬の羽織を一枚欲しくて欲しくてたまりませんから、私を御愛しなされ候はゞ、此次御出での時白のまゝにて宜しく候間、一反是非〳〵御願ひ申上候

落語家などから聞く娼妓の文の樣に、噴飯す程の滑稽味もなく、只紋錦紗一反の無心の前提に過ぎないとしか思はれぬ此前半の文章を、女の眞實を吐露したものと信じて喜んで居る低級な男の愚を氣の毒に思ひました。そしてこれとは全然反對に、冷たい文字を並べた積りで書いた彼の時代の私の手紙を、若し一通でも御手許に御持ちでしたら、見せていたゞき度いやうに存じます。

十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口東宮殿下御還啓　二條離宮に御駐泊でありました東宮殿下には京都近傍の歷代帝廟を御參拜ありましたが、八日京都を發し靜岡御用邸に御一泊、九日東京に御還啓相成りました。

口良子女王御歸京　御靜養を以て豐橋に御滯在中なる久邇宮邦彥王殿下には、俔子妃殿下並に、良子女王殿下を御同伴、四日御歸京遊ばされました。良子女王には今學期より學習院を御退學の上、御本邸內に御新築相成りたる御學問所に於て、專ら御修學あらせ給ふ由承ります。

◉獨軍再び大攻勢　西部戰場に於ける獨軍の大攻勢進出は、英佛軍の奮戰にて豫想よりも成功せず、阻止されたる形でありましたが、獨軍は四月四日再びモンヂヂエの北方に於て猛擊を開始し、如何なる犧牲を拂つても戰線を突破せん意氣込みであります。

◉佛軍後退す　獨軍は二十個師團を用ひ、其の中十五個師團はソンム南方に於ける佛軍を攻擊し、佛軍はアーヴル、ルユース兩河に依りて形成せらるゝ突角より擊退せられました。

◉法王獨逸に抗議す　羅馬法王は獨逸が長射砲を以て巴里を砲擊し、敎會の破壞、人民の亂殺を爲したるにつき、伯林政府に抗議しました。

◉浦鹽邦人殺傷さる　浦鹽に於ける邦人商店石戶商會は、四月四日白晝一隊の强盜團に襲はれ店主石戶義一氏は重傷し、弟淸一氏は即死、從弟勝浦時雄氏は重傷しました。

◉我が陸戰隊浦鹽上陸　四月四日白晝浦鹽に於ける邦人商店は强盜の襲ふ所となり、邦人三名殺傷せられましたので、同地に於ける無警察狀態に鑑み、在泊帝國軍艦は、五日未明陸戰隊を上陸せしめ、我が居留民の保護に任じてゐると海軍省は公表いたしました。

◉陸戰隊上陸に抗議　極東勞農會長及び浦鹽市自治體參事會長は、日本軍艦陸戰隊の浦鹽に上陸せるに對し、抗議を提出しました。

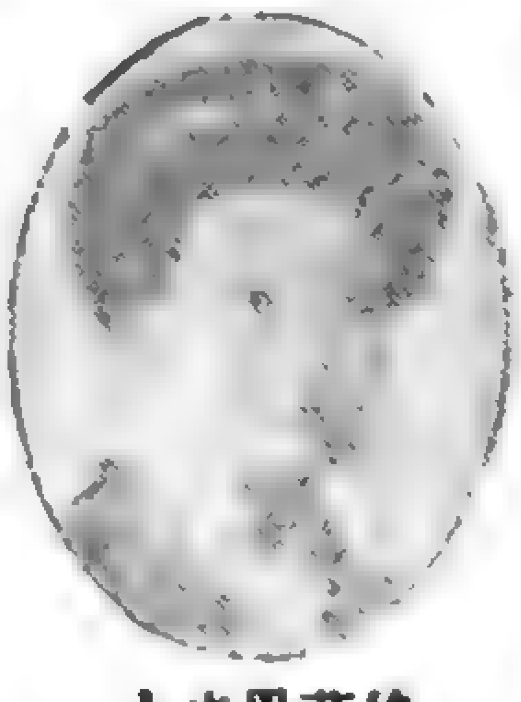
◉石井大使夫妻の出發　新任駐米大使石井菊次郎子は玉子夫人同伴、四日正午橫濱出帆のサイベリャ丸にて赴任いたしました。

◉田尻市長の初登廳　五日御裁可ありたる東京市長田尻稻次郎子は、六日早朝腕車にて宮內省へ行き、午前九時半市役所に初登廳されましたが、其の服裝は四十年前のフロックで、市の高級吏員に挨拶を述べてから、各宮家へ御禮廻りをされました。

◉報効丸成功して歸る　僅々五十八噸の小帆船なる報効義會所屬船報効丸は、一萬二千五百海里を百三十一日を費して無事太平洋を往還し、六日夜橫濱に歸港しました。

◉隈川醫科大學長逝く　久しく病床にあり三月末大學病院に入院されたる醫科大學長隈川宗雄博士は、七日午後六時遂に肝臟癌を以て逝去しました。學長は日本國內に餘り有名ではありませんが、獨逸を初め世界の醫學界には幾多の貢獻を積まれ、甚だ名高い方であります。遺族としては夫人京子あるのみです。葬儀は十日青山齋場にて行はれ、學長事務取扱は大學醫院長佐藤三吉博士が命ぜられました。尙ほ隈川博士遺骸は解剖に付せられました。

◉後藤內相夫人逝く　內務大臣後藤新平男夫人和子の君に、委縮腎並に心臟肥大症に罹り、女婿佐野博士及び入澤博士の診察を受けて居りましたが、八日午後三時遂に逝去しました。享年五十三、夫人は故安場保和男の二女で、十八歲の時後藤男に嫁し明治四十年新渡戶博士夫人に伴はれて一箇年間歐米を漫遊した事がありました。眞に內助の功ある賢夫人の聞えあった方です。


後藤男夫人

●棚橋絢子刀自の賀筵　東京高等女學校校友會では十三日創立十五年記念を兼ねて創立者棚橋女史の八十の賀筵を催すとの事です。

◉大正婦人會の最初の試み　和洋四つの婦人會の合同して成れる同會は、其の最初の試みを九日午後二時から太平町の日進館で、勞働者慰安會を催しました。山脇房子女史の開會の辭、井深花子女史通譯のコールマン夫人談、吉岡女史の衞生の話に續いて、活動寫眞、天野雄彥氏の「上も下もお互ひに會得するが大切」といふ分り易いお話がありました。七百名の會衆は英子の獨唱にさへ預って、大滿足で五時散會しました。當日は山脇、吉岡、井深、コールマン各夫人の外に、海老名、嘉悅、小室山本の諸幹事が出て、斡旋大に努めました。

◉喇嘛僧一行來る　蒙古喇嘛僧の日本視察團長ロゲソン師以下二十餘名は幾多獵奇の喚聲を發しつゝ、七日入京いたしました。

◉九十萬の處女會員　現在全國の處女會は約一萬、會員數九十萬で孰れも相當な成績を上げては居りますが、其の指導者を缺いて居りますので、下田、山脇、跡見、三輪田、嘉悅以下の女流敎育家が主唱して成つた處女會中央部の發會式は愈々來る十三日築地精養軒で開かれます。

◉藥價を低減する　神田醫師會では七日午後三時より區役所に總會を開き、月收四十圓以內の戶主家族及び學生に對しては標準藥價三分の一まで低減し得る樣規約を改正し即日實行することにしました。一日分廿錢であつた水、散、丸藥とも六、七錢になる次第で救貧手段として餘程効果がありませう。

◉靑年體格向上の協議　東京府下靑年子弟の體格は甚だ劣等で、徵兵檢查の結果は全國四十五位であります。其處で府においても今日まで屢々協議會を開いて居

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ましたが、三月は茲に府下大商店、會社等の重役を加へて協議會を開かれました。近く何等か具體的の成案となるだらうとの事です。

◉第一回薬パン會　最近革命の露西亞から歸朝した高柳少將を初め高橋大尉、平塚大使館書記官、米川大藏省囑托、其他十五名は、三日の宵から築地香雪軒に會して、大いに露國を談じ、以後毎年一回宛開催する事と決めたと申します。

◉釋尊降誕祭と花賣り　市内佛教各宗の聯合釋尊降誕記念祭は、七八兩日日比谷公園で催され、佛教婦人會では市内十一ヶ所で花賣りしました。

◉墨堤の春漸く酣　まだ花には少し早い三日、學習院輔仁會の端艇競漕が隅田川上流に催され、竹田若宮の台覧あり盛んでありました。

編輯室より

▲去月來二號續けて豫告しましたやうに、今月から一部五厘、一ヶ月二錢の値上げを餘儀なく致しました。お拂込みの節は、どうぞこの勘定にお願ひ致します。▲前々號のオハナシ「雀忠助」を丸の内に見に行つたと云ふお子さんを四五耳に致しました。今更らに幼児の正直な心の嬉しいことを思ひます。楠公銅像の馬の尾に雀が巣をくつて居るのは事實です。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢五厘（郵税共）
△一ヶ月（四部又は五部）金廿二錢
△三ヶ月（十三部）金七拾二錢
△半年（廿六部）金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

貴金屬
裝身品　廉價提供

弊舖の營業は其の信仰の立場からして、品質を撰み薄利に甘んじ親切を旨とし、專ら公衆の利便を計るを目的として左の品々を廉價提供致します。希くは需要の諸兄姉は一度び御來店を乞ふ。
金銀時計類、金白金鎖、金方針、寫眞入、純白金高彫指輪、ダイヤモンド及各寶石入指輪、金製手釦、ピン、ブローチ、美術前金具、金縁眼鏡、袋物類、彫刻置物花瓶類双眼鏡、金銀簪、鼈甲並ニ束髪簪、珊瑚珠、翡翠、瑯玕玉簪、根掛、金銀帶止、襟飾、婚約指輪　其他御婦人裝身具一切

本誌の愛讀者には特に割引仕候

東京市日本橋區南茅場町三十二
（鎧橋通り藥師前）
藤新商店
店主　須藤誠吉
電浪二七二八番

蛋白質に富む
植物ミルクフード
見本袋入拾錢　郵税二錢
三十回分五十錢
小包料市内四錢内地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶
並製金參圓
特製金五圓
學生用一組金一圓四十錢
送費（内地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金參圓）

婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ケ谷見附內）
電話番町 六二番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黑天印

赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮內省御用達

東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 **甲斐產商店**
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 **大野喜伊次**

東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長 女醫 **吉岡彌生**

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

東京至誠病院

◎內科◎小兒科

宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子

本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

產科、婦人科、小兒科

女醫 **井出茂代**

東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間

○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

家庭衛生講習會

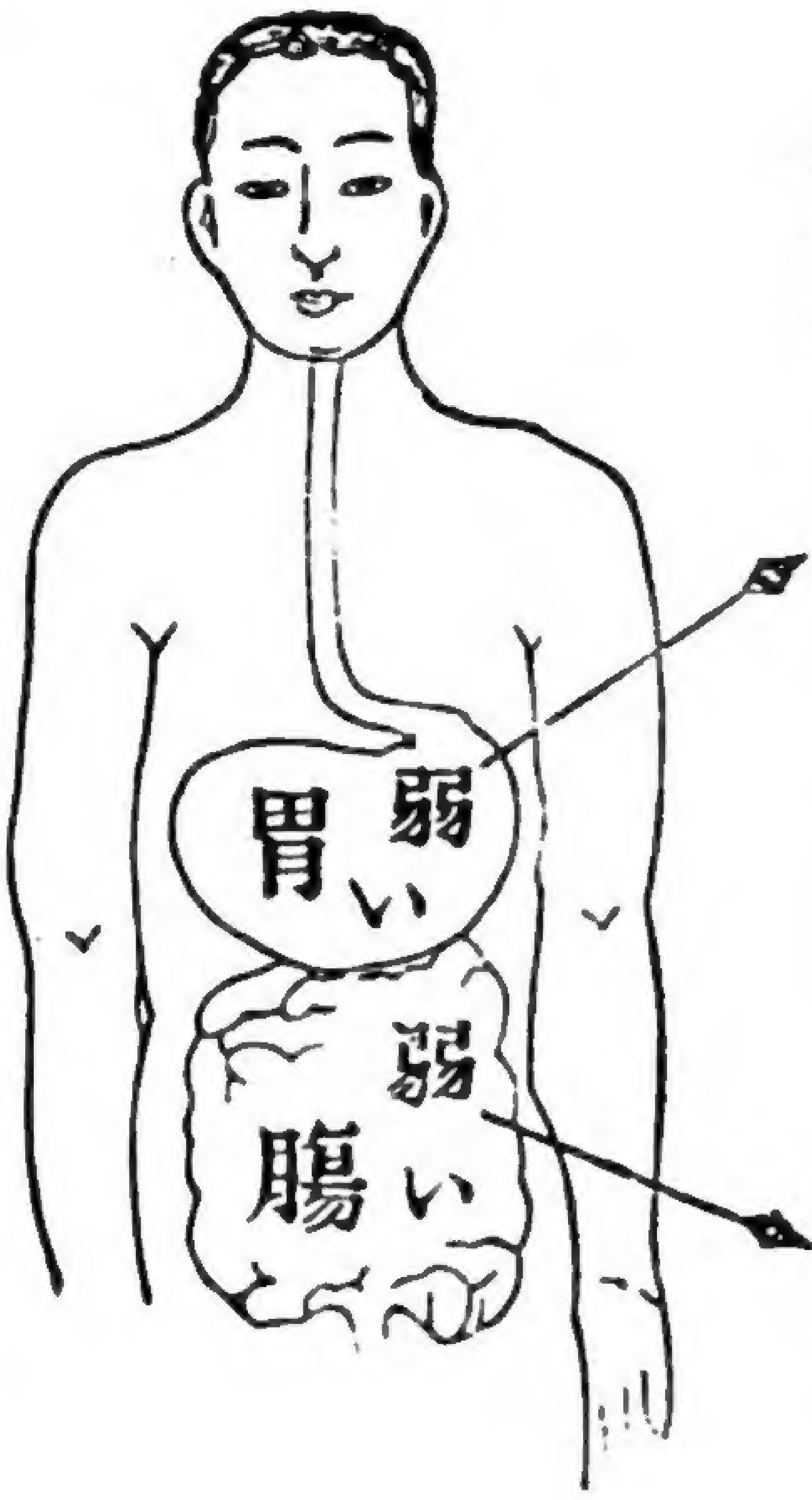
一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを敎授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

斯の如きは是皆胃腸の障害！

■噯氣または嘔吐を催す。
■胸灼けを感じ、胸部が刺さるゝ如く痛む。
■食慾減じ、食物の美味の感じを失ふ。
■胸むかつき、頭痛眩暈を覺ゆる。
■顔面浮腫て意識不明瞭になる。
■胸痞えて酸味ある嘔吐を覺ゆ。
■舌が白く變色し、又は唾液の分泌が多量くなる。



■腹部に膨滿を覺え、便秘を起す。
■官覺鈍りて頭腦鬱々とする。
■下腹部に疼痛を感じ、腹鳴を起す。
■舌の下面部黄色くなり、頻りに渇を覺ゆる。
■腹部に壓迫を覺え呼吸困難となる。
■顔色蒼白くなる。
■腹部に瓦斯が溜滞りて屢々放屁を為す。

以上の如き胃腸病の徴候に對してホシ胃腸藥は最も的確なる効能を顯し之を原因的に治癒せしむ

ホシ胃腸藥

定價
金二十錢
金五十錢
金一圓

東京京橋南傳馬町
星製藥株式會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（大正七年四月十二日發行）（大正四年十一月四日第三種郵便物認可）

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA